



野木小学校だより

野ぎくの子

校長室から 2022/7/20

2022年度 学校教育目標

「自ら問い 自ら考え 自ら行動する」

【めざす児童像】

よく考える人・自分や人を大切にする人・チャレンジする人



いよいよ夏休み！

4月に新入生11名を迎えてスタートした1学期も、今日で終了です。まだまだコロナ禍が収まったとは言えない状況ですが、家庭や地域の皆様の御協力の下、子供たちは一生懸命に頑張り、充実した教育活動を行うことができました。心より感謝申し上げます。この夏休みが楽しく充実したものとなり、2学期には元気な姿に再会できることを願っています。



短冊に願いを込めて

体育館には七夕にちなんで願い事を書いた短冊が飾られています。読んでみると、「ぱんやさんになれますように」「保育士になれますように」など将来の夢や「足が速くなれますように」「水泳が上手になれますように」など運動に関する願い事がたくさんありました。そして中には、「世界中の人が幸せになれますように」「家族みんなが健康でいられますように」など自分以外の人の幸せや健康を祈るものもありました。どうか願いが天まで届きますように…。



北陸新幹線ができたら…

6月29日に、福井県の新幹線建設推進課の方に来ていただき、全校児童を対象に、北陸新幹線出前講座を行いました。

新幹線の歴史や速く走れる理由、工事の様子などについてクイズを交えながら説明していただき、数年後に敦賀まで開業する北陸新幹線について知識を得るとともに、興味や関心を高めました。

新幹線が敦賀まで来ることによって、首都圏からの観光客が三方五湖や熊川宿など町内の観光地にも増えることが予想されます。児童が大人になる頃には、新大阪まで全線開通し、野木に住みながら京阪神方面へ新幹線通勤する人も出てくるのでしょうか。



【児童の感想から】


- とんねるをつくる時、だいなまいとでぼくはつさせているのがびっくりしました。(1年)
- 日本でさい初の新かんせん「0141」は1964年にできたのがびっくりしました。(2年)
- さいしょは新かん線にそんなにきょうみがなかったけど、話を聞いてちょっときょうみもちました。(3年)
- 小浜から京都まで19分で着くなんて、とっても速いと思いました。早く乗ってみたいです。(4年)
- 新幹線は急なカーブだとスピードが落ちるから、できるだけまっすぐに線路を引くのだと分かりました。(5年)
- 工事をしている人たちの気持ちにこたえるために、私たちが福井県を盛り上げてみかのある所にしたいです。(6年)

～8・9月のおもな行事予定～

8月2・3日(火・水) 5年生自然教室(三方青年の家 他)

8月5日(金) プール開放最終日

8月6日(土) 5年生親子行事(内外海公民館)

8月11日(木)  **山の日**


8月12・15・16日(金・月・火) 学校閉庁日


8月28日(日) 育友会奉仕作業 8:30～10:30頃

8月30日(火) 第2学期始業式 11:30一斉下校

8月31日(水) 給食開始 15:30一斉下校

9月7日(水) 4年生上下水道勉強会(熊川浄水場)

9月19日(月)  **敬老の日**

9月23日(金)  **秋分の日**

9月28日(水) 学校公開日 FBCアナウンサーによる読み聞かせ 10:35～11:20(全学年)



(1 学期終業式の校長講話) 7月20日

今日で1学期が終わります。4月8日の入学式に1年生を迎えてから、もう3か月以上がたったこととなります。この1学期間は長かったですか。それとも短かったですか。同じ1学期間でも人によって長く感じる人もいれば短く感じる人もいることでしょう。

さて、学校の目標「自ら問い 自ら考え 自ら行動する」について、1学期にどんなことができたのかを振り返って書いてもらいました。みんなの書いたのを読んでいると、それぞれ目標に向けて頑張って取り組んだことがよく伝わってきました。

1年生では、「ぱーてーいのじゅんび」や「あさがおのみずやり」が多かったです。やっぱり楽しいことには、自分から考えて動けるのですね。朝、水やりをしながら「一つの種から花はいくつ咲くの?」とか「種はどこにできるのかな?」などと「はてな」を見つけていた人もいました。

2年生では、「ゆかにおちているごみを自分からひろった」が多かったです。落ちているごみに気付いてどうしたらよいかを考える目と心が育ってきたのですね。また、「わけを「なんでやろ」と考えられた」と書いた人もいました。これこそまさしく「自ら問う」です。

3年生も、「ごみをひろってすてた」が1番多かったです。その他には、「電気をつけた」「電気を消した」などがありました。部屋が暗いので電気をつけるのはわりとできると思いますが、電気を消すというのは気付いて考える力がないとなかなかできないので素晴らしいです。

4年生は、「授業で分からないとき「分からない」と言えた」が5人もいました。5月の全校集会では「分かりました」よりも「分かりません」を大事にしようと言いましたが、その通りになっていますね。「授業でいっぱい「?」を作った」というのもありました。4年生は田植えや雲龍丸体験航海、北陸新幹線出前講座などの行事や日頃の授業で、いっぱい質問できていました。

5年生は、「気温が高いとき、自分でマスクをはずした」が多かったです。夏休み中も周りの様子に合わせて自分でこまめにマスクを着けたり外したりしてください。もう一つ素晴らしいのは「登下校中にぼくだけあいさつができた」です。きっとこの人はあいさつ名人でしょう。でも逆に考えると、他の人は誰もあいさつしていなかったということなので、これは考えないといけませんね。

6年生も「自分から地域の人にあいさつができた」「朝しっかりあいさつができた」「大きな声であいさつをした」などあいさつについて書いた人が多かったです。これからはさらにこれらの文章の前に「いつでもどこでもだれにでも」がつけられるようになるといいですね。

みんなの書いたものをまとめてホワイトボードに貼っておいしたので、これを参考にしながら、2学期には他のことにもチャレンジしてみてください。



さて、明日からはいよいよみなさんが楽しみにしている夏休みです。この前、あいさつ運動をしている4年生の人に夏休みではどんなことが楽しみですか、と聞いたら、「お祭り」「花火」「プール」「いっぱい寝ること」などの答が返ってきました。ここで私から3つのお願いをします。

1つ目は、夏休みにしかできないこと、夏休みだからできることにチャレンジすることです。特に水泳ではたくさん泳げるようにチャレンジしてください。

2つ目は、ラジオ体操をきびきびとして、あいさつもしっかりとすることです。みんなが朝から元気にラジオ体操やあいさつをすれば、きっと集落の人たちも元気になれるですよ。

3つ目は、よく寝てよく食べてよく動いて健康で安全な生活を送り、2学期が始まる8月30日にはみんな元気よく登校することです。

それでは最後に実験を1つお見せして、みんなに「はてな」を持ってもらいます。

(水中で花火が燃える実験をする)

水中でなぜ火が燃えるのかよく考えてみてください。これが私からの宿題です。

第35回北信越小学生女子バレーボール大会

(7月23・24日 福井県営体育館)

福井県代表 上中バレーボールスポーツ少年団

6年 田中 志歩選手(キャプテン)

6年 勢馬 紬希選手(副キャプテン)

5年 荒木 翼沙選手

野木の里から力強くはばたけ!!

